

2020.5.13

 **センヨーグループホールディングス株式会社**

**2020年3月期
決算の概要**



(1) 2020年3月期実績について

- ・ 17期連続増収、11期連続経常増益。（404億円増収、8.7億円経常増益）
- ・ 公表対比では、100億円増収、△2.6億円経常減益。
- ・ 新型コロナウイルスの主な影響は、売上+24億円、利益△2.3億円。

(2) 2021年3月期について

- ・ 新型コロナウイルスの影響把握が進み、
業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表。

2020年3月期実績について

1. 2020年3月期 業績の概要



(百万円, %)

	2019年3月期		2020年3月期		前年同期比	
	(前期)	利益率	(当期)	利益率	増減額	増減率
売上高	529,609	—	570,030	—	40,421	7.6
営業利益	19,631	3.7	20,656	3.6	1,024	5.2
経常利益	19,876	3.8	20,744	3.6	868	4.4
親会社株主に帰属する当期純利益	11,681	2.2	12,081	2.1	399	3.4

2. 2020年3月期 業績の概要【売上高】

SENKO

前年同期比 404 億円増収 7.6%増

● 売上拡大効果	+	234	億円
● 料金・価格改定	+	49	億円
● 連結効果	+	101	億円
● 自然災害影響減	+	4	億円
● 新型コロナウイルス影響	+	24	億円
● 既存物量増減	△	7	億円
・ 物流事業	△	143	億円
・ 商事・貿易事業	+	135	億円
・ その他事業	+	1	億円

3. 2020年3月期 分野別売上高の概要



(億円, %)

	2019年3月期 (前期)	2020年3月期 (当期)	前年同期比		前年同期比 内訳				
			増減額	増減率	売上 拡大	料金 改定	連結 効果	物量 増減他	コロナ 影響
流通ロジスティクス	2,086	2,226	141	6.8	138	24	45	△ 63	△ 3
住宅物流	622	632	10	1.6	16	7		△ 13	
ケミカル物流	738	766	28	3.8	44	11	8	△ 35	
その他物流	308	302	△ 5	△ 1.8	21	2		△ 29	
物流事業	3,754	3,927	173	4.6	219	44	53	△ 140	△ 3
商事・貿易事業	1,423	1,613	190	13.4	7	5	14	135	30
その他事業	119	160	41	34.0	8		35	1	△ 3
合計	5,296	5,700	404	7.6	234	49	101	△ 5	24

※上記に含む国際関係売上

国際関係売上	287	360	74	25.7
売上高構成比 (%)	5.4	6.3		

※非連結法人も含む国際関係売上

国際関係売上	367	392	25	6.9
--------	-----	-----	----	-----

※物量増減他に自然災害影響4含む

4. 2020年3月期 流通ロジスティクスの内訳



(億円 , %)

	2019年3月期 (前期)	2020年3月期 (当期)	前年同期比	
			増減額	増減率
食 品 物 流 ※	767	803	35	4.6
チェーンストア物流	668	743	75	11.2
ファッション物流	473	484	10	2.1
そ の 他 物 流	177	197	21	11.6
流通ロジスティクス	2,086	2,226	141	6.8

※チェーンストア物流の食品貨物は除く

5. 2020年3月期 業績の概要【利益】

SENKO

前年同期比 経常利益 8.7 億円 増益 4.4 %増

● 売上拡大効果	+	31.7 億円		+ 88.7 億円
● 料金・価格改定	+	49.1 億円		
● コスト改善・生産性向上	+	4.3 億円	⇒	
● 連結効果	+	1.7 億円		
● 自然災害影響減	+	1.9 億円		
● 既存物量増減	△	27.6 億円		△ 78.5 億円
● 新型コロナウイルス影響	△	2.3 億円		
● 備車（含む作業賃）コスト増加	△	34.7 億円	⇒	
● ベア影響	△	7.9 億円		
● その他コスト増減	△	6.0 億円		
● 営業利益			⇒	+ 10.2 億円
● 営業外収支増減			⇒	△ 1.6 億円
● 経常利益			⇒	+ 8.7 億円

6. 新型コロナウイルスの主な影響



(億円)

	増減内容	影響額	
		売上高	営業利益
物流事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 休校(給食)、外食の落ち込みなどによる冷凍冷蔵物量の減 ● 外出手控え、臨時休業などによるファッション物量の減 ● 感染症予防対策商品などドラッグストア向けの物量増 	△3	△1.5
商事・貿易事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭紙の販売増 ● オフィス向け家具などの販売減 	30	0.8
その他事業	<ul style="list-style-type: none"> ● テーマパーク休業、旅行手控えによるホテル稼働減 ● フィットネスジム、デイサービス、飲食店の利用者減 	△3	△1.5
合計		24	△2.3

7. 2020年3月期 業績の概要【対計画】



(百万円, %)

	2020年3月期		2020年3月期		計画比	
	計画	利益率	実績	利益率	増減額	増減率
売上高	560,000	—	570,030	—	10,030	1.8
営業利益	20,900	3.7	20,656	3.6	△ 244	△ 1.2
経常利益	21,000	3.8	20,744	3.6	△ 256	△ 1.2
親会社株主に 帰属する 当期純利益	12,200	2.2	12,081	2.1	△ 119	△ 1.0

8. 2020年3月期 セグメント別業績の概要



(1) 物流事業

(百万円, %)

	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (計画)	2020年3月期 (実績)	前年同期比		計画比	
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	375,384	391,600	392,728	17,343	4.6	1,128	0.3
営業利益	16,210	17,980	17,847	1,637	10.1	△133	△0.7
営業利益率	4.3	4.6	4.5	0.2	—	△0.1	—

対前年

前期並びに当期稼働させた物流センターの開設効果、拡販や料金改定の効果、海外のグループ会社7社を連結子会社化したことなどにより、増収・増益。

対計画

第4四半期に新型コロナウイルス感染拡大の影響があり、増収・減益。

8. 2020年3月期 セグメント別業績の概要



(2) 商事・貿易事業

(百万円, %)

	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (計画)	2020年3月期 (実績)	前年同期比		計画比	
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	142,294	152,400	161,314	19,020	13.4	8,914	5.8
営業利益	2,280	1,930	2,119	△ 160	△ 7.0	189	9.8
営業利益率	1.6	1.3	1.3	△ 0.3	—	—	—

対前年

大手量販店グループ向けの家庭紙の拡販などがあったが、外注費の上昇などのコストアップがあり増収・減益。

対計画

第4四半期の特需を含めた家庭紙の販売増及び外注費上昇分の価格是正の推進などにより増収・増益。

8. 2020年3月期 セグメント別業績の概要



(3) その他事業

(百万円, %)

	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (計画)	2020年3月期 (実績)	前年同期比		計画比	
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	11,930	16,000	15,987	4,057	34.0	△ 13	△ 0.1
営業利益	1,679	1,730	1,419	△ 260	△ 15.5	△ 311	△ 18.0
営業利益率	14.1	10.8	8.9	△ 5.2	—	△ 1.9	—

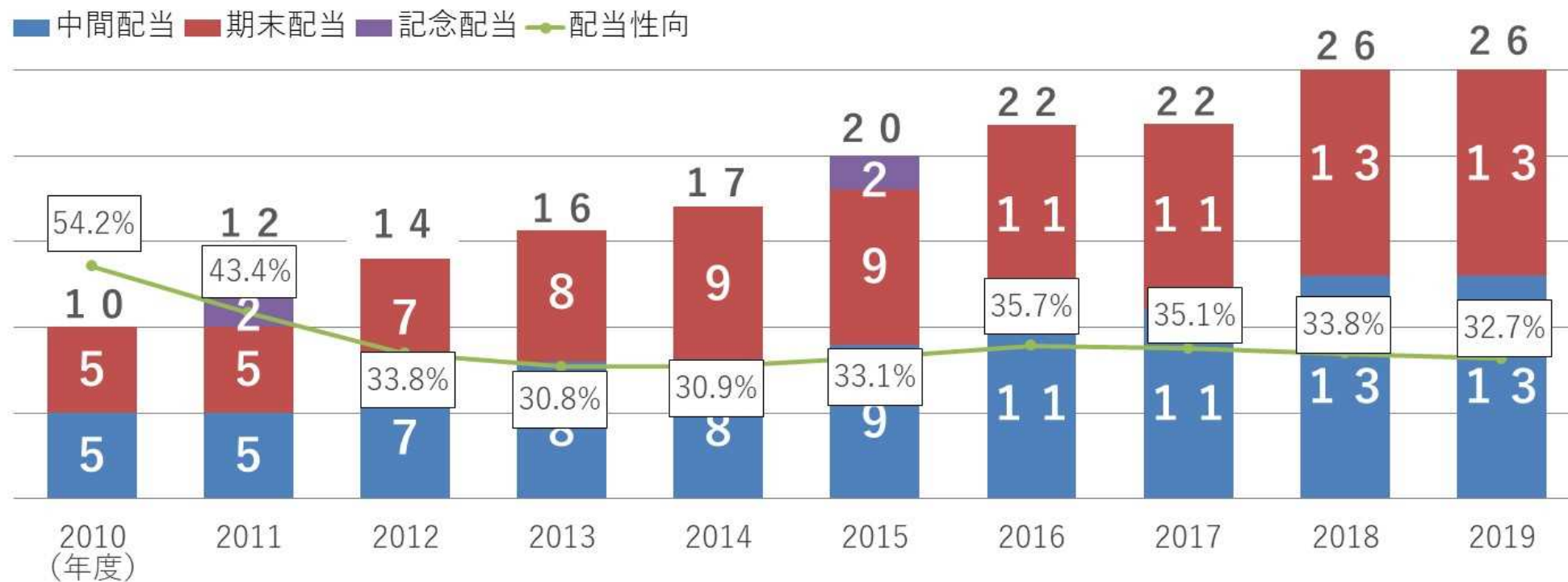
対前年

飲食事業を展開する株式会社ライフイトを連結子会社化したこと、介護・フィットネス店舗の新規出店、ホテル開業など事業拡大があったが、新型コロナウイルスの感染拡大などの影響を受け、増収・減益。

対計画

第4四半期に新型コロナウイルス感染拡大の影響などを受け、減収・減益。

9. 配当金と配当性向について



2021年3月期について

世界的な拡大を見せる新型コロナウイルス感染症の影響を受け、先行きは極めて不透明な状況にあります。このような状況のもと、次期の業績予想については、現時点において合理的に算定することが困難なことから、未定とさせていただきます。

業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

参考資料

2020年3月期 連結貸借対照表



(億円)

資産の部			負債・純資産の部		
当期	増減	摘要	当期	増減	摘要
流動資産合計			流動負債合計		
1,242.1	69.5		1,116.4	129.7	
現金及び預金	32.5		支払手形及び営業未払金	33.8	
受取手形及び営業未収入金	30.5		短期借入金	76.7	
たな卸資産	△ 1.4		その他	19.2	
その他	7.9				
固定資産合計			固定負債合計		
2,313.8	81.9		1,104.9	△ 44.4	
有形固定資産※		※主な設備投資 ●大分PDセンター ●M-SENKO ロジスティクスセンター	長期借入金	△ 88.6	
建物及び構築物	△ 5.0		リース債務	34.1	
土地	20.0		その他	10.1	
リース資産	29.5				
建設仮勘定	19.8				
その他	23.4				
無形固定資産	11.3				
投資その他の資産					
投資有価証券	△ 26.0				
差入保証金	12.8				
その他	△ 3.9				
繰延資産合計			負債合計		
7.1	6.8		2,221.3	85.3	
資産合計			純資産合計		
3,563.1	158.2		1,341.8	72.9	
			資本金	265.3	
			資本剰余金	297.7	△ 0.7
			利益剰余金	709.0	79.2
			自己株式	△ 6.5	0.5
			非支配株主持分他	76.3	△ 6.1
			負債及び純資産合計		
			3,563.1	158.2	

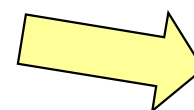
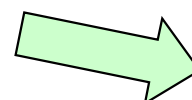
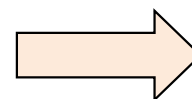
※自己資本比率
 (前期末) 35.0%
 (当期末) 35.1%

有利子負債	1,122.3	△ 12.4	※有利子負債比率
			(前期末) 33.3%
			(当期末) 31.5%

2020年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	前期	当期
営業活動による キャッシュ・フロー	270.2	311.0
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 157.7	△ 180.3
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 132.2	△ 91.6
現金及び現金同等物 の期末残高	228.0	271.4



当期の主な内容

税金等調整前当期純利益	196.5
減価償却費	155.7
売上債権の増加	△ 28.7
仕入債務の増加	15.7
未払消費税の増加	23.2
法人税等の支払額	△ 76.5
等	

有形固定資産の取得	△ 174.5
差入保証金の差入	△ 20.4
等	

借入金の減少	△ 15.6
リース債務の返済	△ 39.2
配当金の支払	△ 39.6
等	

当社が選定されているESGインデックス

SENKO



**MSCI ジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数**



MSCI 日本株女性活躍指数



**S & P / J P X
カーボン・エフィシエント指数**

会社勢力（2020年3月31日現在）

SENKO

グループ事業所数 670 カ所

グループ車両台数

（ヘッドのみ）

5,790 台

（トレーラー込み）

6,840 台

所有船舶数

（社船）

33 隻

支配下船舶数

（社船含む）

69 隻

総保管面積

（雑倉庫等含む）

387 万㎡

グループ従業員数

（パート等除く）

17,644 人

SENKO

Moving Global

物流を超える、世界を動かす、ビジネスを変える。

お問合せ先

 **センコーグループホールディングス株式会社**

広報室・IRグループ

〒135-0052

東京都江東区潮見2-8-10

TEL : 03-6862-8842

FAX : 03-6862-7147

URL : <https://www.senkogrouphd.co.jp/>